

こ だ い ら 水 と 緑 の 会

message1

7/16/2002

貴方が散歩していてふと気付く細い水路、それが小平の用水路です。鉄板に囲まれ、水はチョロチョロ。でもその用水路は340年の歴史を持ち、小平の先住の人達にとってなくてはならぬものだったのです。その用水路が、今東京都から小平市に返還されました。用水路は小平市のものになったのです。考えて見て下さい、自分が住む街のことを。誰だって綺麗で住み良い街ならいいと思いませんか？そして、そんな街を子供達に残してやりたいと思いませんか？当会はその思いから発足しました。

誰もが、このままでは地球がおかしくなると感じていられるでしょう。そう感じたら行動に移しましょう。それは、私達大人の、子供達に対する義務なのです。私達大人が、心地良かったノスタルジックな自然を、子供達に残してあげましょう。子供達は大人にとってかけがえのない未来です。その子供達に夢を見られる未来を残しましょう。

当会は、小平市の用水路を「せせらぎ」として復活させることを目指しています。トンボが飛び交い、レンゲが咲き乱れる、そんな小平の原風景を取り戻しましょう。幸い市当局も用水路復活には前向きです。行政と市民とが協力し合って、小平独自の「水の郷」を実現化することが出来ます。必要なのは、多くの市民の参加と、夢に溢れるアイデアです。そう、正に君や貴方がそのアイディアの提供者なのです。

小平に住み、この地を終えの地と考えていられる方々。先住の人々が守って来て下さった用水路を、私達も愛着を持って守りましょうよ。その気持ちがあれば、子供達に未来を残せます。是非と一緒に活動しませんか？

活動報告

- ⑤/31第一回定例会。「にだら 水と緑の会」発足。他の団体との連携も深める。用水路の視察計画。 山口市と府中市の用水路視察報告
- ⑥/19小平市内の西部地区の用水路視察。新藏用水・砂川用水・小平用水・小平監視所・小川用水一部。
- ⑥/28第二回定例会。小平市役所公園緑地課課長・係長の話。
- ⑦/17日野市・府中市の用水路視察
- ⑦/19青柳街道を南北に挟んだ用水路の視察。
- ⑦/26第三回定例会。「玉川上水を守る会」の庄司氏の話予定。

ショートコラム

小平市の用水路に対する施策は動きだしたばかりです。市の職員は、とても献身的に、少ない予算の中で働いて下さっています。小平市は、平成7年度に「用水路活用計画」なる立派なデータを作成しています。その中では、用水路の、親水としての在り方も展望されています。とても良く出来ているものですが、あくまでモデルに過ぎません。

市当局も現在は用水路に対して模索中です。当会は、市当局と協力して用水路を近自然的な形で復元することを目指しています。そのためには水量を増やす事が重大事です。当会は、特に現在水の少ない市内東部に対して、雨水の貯留利用を考えています。年間降る降水量は、年間の飲料水の量を上回ります。水は循環しますが、これも限られた資源です。しかも深刻化の一途を辿る大気汚染で水は汚れる一方です。人間が生存する為になくってはならぬものなのに。水の浄化を考えましょうよ。

私達は、様々な水を利用する一方で、ダム建設に反対し、山に照葉樹を植林することで、水の浄化を図りましょう。そのことは引いては日本古来の漁業に反映され、先進国を気取るなら、あってはならない海外からの食料依存に歯止めを掛けます。用水路を「せせらぎ」として復活させる活動には、そんな深い意義があります。環境問題は急務です。誰もが被害者であり、加害者なのです。それを踏まえて、でも出来る事をやりましょう。

連絡先：事務局 TEL/FAX 042-345-6772 馬場

HPのURL：<http://www21.u-page.so-ney.ne.jp/fc5/gaia/>